

vol.35

スポーツには、言葉、性別、人種、障がいなどの壁はありません。

そして健康や生きがいづくり、地域や経済の活性化、国際交流などに密接に関わり、人と人、企業と企業、北海道・札幌のモノ・コトをつなぐ大切な役割を担っています。このようなスポーツによるまちづくりについて、女子プロバレーボールチーム「アルテミス北海道」のオーナー・山崎俊さんにお話を伺いました。

新体制で挑むアルテミス北海道
まちの未来を拓き、女性活躍の象徴に

wiz

株式会社Wiz 代表取締役
Bリーグ「鹿児島レブナイズ」
Vリーグ「アルテミス北海道」両オーナー
山崎 俊さん

1982年生まれ、東京都出身。2012年に株式会社Wizを設立。様々なITサービス・ITインフラの販売を展開し、国内12拠点を展開するITの総合商社へと成長させた。2021年にBリーグ「鹿児島レブナイズ」、2025年にVリーグ「アルテミス北海道」のオーナー企業に。

スポーツのチカラでまちを盛り上げる
新たな挑戦を、ここ北海道から

スポーツには人を動かし、まちを巻き込む圧倒的なチカラがある——そう感じチーム運営に深く関わりたいと、2021年に男子プロバスケットボールチーム「鹿児島レブナイズ」の経営に参画しました。地域には必ず地元を愛する人々がいて、その情熱がチームを支え、まちを盛り上げる。鹿児島でそんな光景を目の当たりにし、スポーツのチカラを再確信しました。2025年からは新たな挑戦として、女子プロバレーボールチーム「アルテミス北海道」を傘下に迎え、新体制をスタートしました。掲げるのは「北海道の女性活躍の象徴となるチーム」。地域の女性たちの活力となり、まちの未来を切り拓く存在を目指しています。

ひたむきに勝利を目指す若き力

地域とともに描く未来の物語

アルテミス北海道は、平均年齢22・8歳と若い世代が中心のフレッシュなチームです。選手は皆仕事と両立しながら練習を重ね、コートではひたむきに勝利を目指す。その姿は観客に元気と勇気を与えてくれます。今後はSNSや弊社のフリーWi-Fi事業を通じて情報発信、地域派遣や学校訪問にも力を注ぎ、女性活躍や地域振興と結びついたブランドへと育てたい。子どもたちの憧れとなり、「北海道にあつてよかった」と思われる存在を目指します。まずは認知を広げ魅力を伝えるために、今シーズンは全試合を無料開催しました。最終日には満席の北ガスアリーナを、チームカラーの「アルテミスピンク」で染め上げたいですね。

SAPPORO

食や自然など多くの魅力に恵まれた
「笑顔になれる街」さっぽろを
イメージしたロゴ「サッポロスマイル」です

公式
Instagram

Instagram



アルテミス北海道の選手の紹介や
練習・イベント参加の様子、試合情報などを配信中!